

令和3年度 事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

法人の名称 特定非営利活動法人あうん

1. 事業の総括

事業開始から10年、就労定着支援サービスの指定事業を受けてから3年半が経過しました。『オーダーメイドの支援をめざす』『きめつけない』『あきらめない』の活動方針に加え、ここ数年は『新型コロナウイルスを正しく知って、正しく怖がる』『就労支援の歩みは止めない』という精神で果敢にチャレンジしてきました。また、より質の高い支援を目指しながら法人設立10周年を笑顔で迎えたいという思いでこの1年間を乗り越えてきました。

コロナ禍における事業運営は、基本的な感染予防対策（体調確認、換気、消毒、清掃、密を避けた環境配慮等）を継続、誰もが安全性と快適性を享受できるよう創意・工夫、努力を行ってきました。具体的には職員・利用者に対しワクチン接種の推奨と定期的な情報提供を行い、特にサービス提供を行う職員については、抗原・抗体検査を個々の状況に応じて実施しました。また、必要に応じてPCR検査も導入できる物理的環境を整備し、職員はもとより、その家族等も含めた健康管理を徹底してきました。その甲斐あってか、事業所運営は1日も休業することなく稼働、その点は最大の評価ができると考えています。

新型コロナウイルスが変異を繰り返し猛威を振るう中、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令されるたびに事業実施は危ぶまれましたが、利用者が楽しみのひとつとしているグループ旅行や外出が実施できたことは救いでした。さらに就労支援に携わる関係機関の方々が熱望されていた研修会「イズム@JCT」を開催できたことは、次年度に繋がる大きなことでした。

一般就労への移行者は12名、彼らは新型コロナウイルス拡大の影響により生じる企業の事情等、いくつもの制約を受けながら諦めることなくチャレンジし、夢や希望を手にした方々です。そのうち7名は新卒者ではなく、他の福祉サービスから移行した方、新型コロナウイルスの影響で離職、再就職を目指して当事業所を利用した方であり、職員も利用者の声に突き動かされる形で職場開拓を重ねた結果、8社の新規企業を獲得し、前年度の6社を上回る数値となりました。

就労定着支援の場面においても先述同様、様々な制約や条件の中、我々は感染予防対策や臨機応変な支援体制を整えつつ〔対象者の声や表情を直に感じ取ること＝対面支援〕に拘りました。必要に応じて人数等を考慮しながら行政や相談機関を交えてカンファレンスを実施し、関係機関との連携、情報共有を行い〔顔が見える形〕でネットワーク構築を図りました。

法人設立から10年、これまで24の市区町村（東京都町田市を含む）からご利用いただき、119名の方が就労、89社の企業を開拓してきました。就労定着率は約70%、直近3年間の定着率は90%以上を維持しています。この実績はこれまでの10年間で貫いてきた我々の活動方針『オーダーメイドの支援をめざす』『きめつけない』『あきらめない』を愚直に進めてきたことの成果だと自負しています。

令和4年度は、収束の見えない新型コロナウイルスと、この10年間の実績に奢ることなく、高ぶることなくそして初心を忘れることなく、さらに活動方針に磨きをかけ『あなたの希望を約束し、あなたの価値を認める支援』を展開していきます。

我々はさらなるミッションの達成のため、次の10年に向けた大きな一歩を踏み出します。

2. 事業内容

(1) 法人に係る事業

(ア) 理事会・社員総会

開催日		場所
5/16	第1回 理事会	法人事務所内
5/24	第1回 社員総会	法人事務所内
6/12	第2回 理事会	法人事務所内
3/27	第3回 理事会	法人事務所内

(イ) 新型コロナウイルス感染予防対策

①抗体検査の実施

実施日	実施人数
4/30	職員7名
5/31	職員8名
6/25	職員8名
7/26	職員7名
9/29	職員6名
11/26	職員7名
12/28	職員8名
3/4	職員4名
3/7	職員1名
3/26	職員4名

②抗原検査の実施日

実施日	実施人数
1/12	職員2名
1/13	職員6名
3/7	職員3名
3/26	職員5名

③PCR検査の実施日

実施日	実施人数
1/26	職員8名
3/4	職員4名

③JUNCTION厚木の事業運営上の対応

実施月	内容
通年	<p>※前年度より継続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入室時、来客ならびに利用者への検温等基本的な体調確認の遂行。 ・アルコール消毒の設置、1日2回作業備品等の室内消毒の実施。 ・食堂、作業席の配置替え（対面での活動を極力なくした）を実施。 ・面談室に飛散防止フィルムを設置。 ・昼食時、食堂利用を2交代制にする。 ・来客名簿の連絡先記入項目を追加（万が一の時に備えた）。 ・神奈川県知事からのメッセージを、その都度読み上げて状況を解説し対応を指示した。 ・日中活動時間内に20分間の『リフレッシュ（日光浴）タイム』を導入。

④慰労金等の申請、支給等

【法人 独自対策】

実施月	内容	支給金額
7	新型コロナウイルス感染症対策慰労金（4月～7月分）の支給がされた。 （1名当たり7,500～10,000円）	264,500円
9	新型コロナウイルス感染症対策慰労金（8月～9月分）の支給がされた。 （1名当たり7,500～10,000円）	151,500円
12	新型コロナウイルス感染症対策慰労金（10月～12月分）の支給がされた。 （1名当たり3,750～10,000円）	217,750円
3	新型コロナウイルス感染症対策慰労金（1月～3月分）の支給がされた。 （1名当たり3,500～10,000円）	233,500円

【神奈川県】

実施月	内容	支給金額
2	『障害福祉サービス施設・事業所等における感染防止対策支援事業』 ・補助金申請を行い支給がされた。	7,000円
3	『コロナ克服・新時代開拓のための経済対策』 ・福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金の申請をおこなった。令和4年2月より賃金改善を実施していることが必須要件となっていたため、賃金改善の報告書を提出。2月・3月分をまとめて支給した。（1名あたり18,000円）	144,000円

(ウ) 研修

実施日	内容	参加者
11/13	夢と感動を育む研修会 演劇鑑賞 劇団四季「ライオンキング」	全職員 理事 1名 正会員 1名 他 1名

(エ) 障害者雇用に関する普及啓発事業

①ホームページ開設事業

事業内容	就労支援に関する情報提供を行い、事業所情報や活動内容、各種事業の案内を掲載。随時問い合わせを受け付け、対応できるようにする。 また経営情報を公表し、経営の透明性を確保する。
実施日時	通年

(オ) 職場定着支援事業 (通年)

事業内容	障害者が職場により安定的にできるよう、利用者の希望に応じて有料にて就労先で職場定着支援を行う
実施場所	対象者の就労先（神奈川県を中心とした地域）
対象者	法人会員であり、職場での支援を求めている障害者

【支援実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
訪問回数 (延べ)	37	42	34	38	37	47	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計件数
訪問回数 (延べ)	37	42	46	40	31	49	480件

契約対象者数：68名

(カ) 奨励制度

- 目的： 1. 対象者の就労を継続する意欲や労働生産性を高めるため
2. 就労継続年数に対する評価を形にするため
3. 対象者や家族、職員が次の目標に向かって再チャレンジするため

事業内容	・対象者には法人より祝い金と表彰状を贈呈する ・贈呈は、対象日から数えて1ヶ月以内とする
実施日時	随時
実施場所	JUNCTION厚木（事業所）内、本人の就労先
対象者	職場定着支援（有料）を契約し、規程の勤続年数を経過した者

【表彰者】30名

- 1年達成： 10名（男性7名、女性3名）
3年達成： 5名（男性3名、女性2名）
5年達成： 7名（男性4名、女性3名）
7年達成： 8名（男性3名、女性5名）

(2) 障害福祉サービスに関する事業

事業内容	就労移行支援事業 一般就労等への移行に向けて、事業所内や企業における作業や実習、適性に合った職場探し、就労後の職場定着のための相談や訪問などの支援を行う
実施日時	通年
実施場所	JUNCTION厚木（事業所）内 対象者の実習先（神奈川県を中心とした地域）
定員	20名

事業内容	就労定着支援事業 就労移行支援等を利用し、一般就労に移行した障害者の就労に伴う生活上の支援ニーズに対応できるよう、事業所・家族との連絡調整等の支援を一定の期間にわたり行う
実施日時	通年
実施場所	JUNCTION厚木（事業所）内 対象者の就労先（神奈川県を中心とした地域）
定員（実績）	40名以下（27名）

【来所者数】

		月												合計 (名)
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
来 所 者 内 訳	当事者	17	16	18	24	29	20	27	13	23	30	20	28	265
	保護者	13	17	14	13	18	6	6	13	10	10	11	25	156
	教員	10	0	2	4	4	2	0	2	11	10	4	9	58
	福祉 関係者	10	6	17	4	11	6	2	4	4	4	2	12	82
	その他	8	6	5	1	3	4	3	2	5	1	0	5	43
合計(名)		58	45	56	46	65	38	38	34	53	55	37	79	604

※福祉関係者には、相談事業所、就労移行支援事業所、行政(福祉課)の関係者などを含む。
会社(特例子会社など)の関係者はその他を含む。

【当事者の利用相談件数】

		月												合計 (件)
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
件数		3	0	4	0	0	2	2	2	4	5	1	2	25

(ア) 就労移行支援

【概要】

- 〈定員〉 20名
- 〈利用契約人数〉 22名 (中途利用、退所あり)
- 〈利用者の性別〉 男性15名 女性7名
- 〈利用者の平均年齢〉 25.5歳
- 〈障害者手帳種別〉 療育手帳 (B1) 6名 (B2) 15名
※重複あり 精神障害者保健福祉手帳 (2級) 1名 (3級) 1名
- 〈日中生産活動内容〉 下請け作業、自主制作
- 〈職員数〉 常勤 7名 (正規職員6名 非正規職員1名)
学生アルバイト 1名

【開所日数（職場定着支援対象者を除く）】定員：20名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
開所日数	22	21	22	23	23	22	
登録利用人数 （職場定着支援対象者を除く）	19	20	18	19	17	16	
1日当たりの利用者数	16.1	18.9	20.9	21.1	20.0	19.7	
延べ人数	355	378	377	400	340	315	
実績利用率(%)	85	90	95	92	87	90	
定員に対する利用率(%)	80	90	86	87	74	72	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	23	22	23	21	20	23	265
登録利用人数 （職場定着支援対象者を除く）	14	14	12	12	12	12	185
1日あたりの利用者数	22.2	20.1	21.2	20.8	20.0	21.3	14.0
延べ人数	311	281	254	249	240	255	3755
実績利用率(%)	97	91	92	99	100	92	92
定員に対する利用率(%)	68	64	55	59	60	55	71

【就労者数と入退所者数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
就労者	0	0	0	1	2	3
新規契約者	10	1	0	1	0	1
退所者	0	2	0	0	0	0

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
就労者	0	1	1	1	0	3	12
新規契約者	0	0	0	0	0	0	13
退所者	0	1	0	0	0	0	3

※1 就労後、半年の定着支援期間を終え契約終了した方、就労アセスメント対象者を含む

(イ) 福祉施設実習受入れ

新卒者【養護学校、高等専修学校、定時制、他】

	相談(希望)数	実施者数	受入判定	利用契約数
生蘭高等専修学校	3	3	3	3
厚木西高等学校 (インクルーシブ)	3	2	2	2
小田原養学校大井分教室	1	0	0	0
厚木清南高等学校 (定時制)	1	1	1	1
4校	8名	6名	6名	新規6名

75%

既卒者【支援センター等、相談事業所、病院、行政、他】

	相談(希望)数	実施者数	受入判定	利用契約数
厚木精華ここから (秦野市)	1	1	1	1
花音座間 (座間市)	1	1	1	1
びーな`s (海老名市)	1	1	1	1
すぎな (厚木市)	1	1	1	1
4団体	4名	4名	4名	中途4名

100%

(ウ) 生産活動

【下請け作業】

主な作業内容	場所
コットンテープ、ラベルの封入、封緘 他	藤沢市
DVDケースのクリーニング ケースのフィルムはがし、バリ取り 他	寒川町
箱折り、DVDのセット作業 キャラクターグッズ封入、封緘作業 他	厚木市
コネクタへの配線セット 他	厚木市
箱折り、シール貼り 他	厚木市
カレンダーの封入、封緘 他	海老名市
広告の帳合作業 他	座間市

(エ) 工賃

月平均額：1,754円（平均月合計÷12ヶ月）

月 (支払人数)	4 (19名)	5 (20名)	6 (18名)	7 (19名)	8 (17名)	9 (16名)
最高支払額（円）	1,620	1,210	240	2,780	1,970	3,680
最低支払額（円）	250	40	100	280	140	400
1人あたり平均支払額（円）	1,226	873	201	1,474	1,101	2,565
月 (支払人数)	10 (14名)	11 (14名)	12 (12名)	1 (11名)	2 (10名)	3 (9名)
最高支払額（円）	3,710	2,500	2,280	5,990	2,890	4,960
最低支払額（円）	1,110	230	140	710	1,190	570
1人あたり平均支払額（円）	2,224	1,297	1,635	3,148	2,380	2,923

※3月分は令和4年4月に支給する。

(オ) 職場体験実習

実習月	日数	性別 (年代・障害種別)	作業内容
6	10	男性 10代・知的	食材準備、食器洗浄他
6～7	10	男性 20代・知的/精神	商品ピッキング
7	9	男性 20代・知的	食器洗浄他
7	7	女性 20代・知的	レジ打ち、接客、商品整理
7	9	男性 10代・知的	店舗内外清掃、簡単な接客等
7	13	男性 20代・知的	調理補助、清掃他
7	1	男性 20代・知的/精神	医療品ピッキング、商品棚補充作業
8	9	女性 30代・知的	出荷業務補助
8	5	女性 10代・知的	店舗内軽作業
9	9	女性 40代・知的	清掃他
10	9	女性 40代・知的	給食配膳、絵本修理、清掃他
11	10	男性 20代・知的	プラスチック材料の加工
11	10	男性 40代・知的	ピッキング、商品配分仕分け作業
11	3	男性 10代・知的	バックヤードでの袋剥き、商品整理
11	4	男性 20代・知的	通い箱梱包材の整理、事務作業（封筒スタンプ押し）他
12	8	男性 10代・知的	ネジ、ボルトの洗浄、検査、梱包作業
1	9	男性 40代・知的	ピッキング、商品配分仕分け作業
1	10	男性 20代・知的	通い箱梱包材の整理、事務作業他
2	5	男性 20代・知的	保育園で清掃作業等
3	4	女性 10代・知的	カフェでのバックヤード作業

のべ20件

(カ) 就労実績

採用年月日	性別 (年代・障害種別)	産業分類	作業内容
7/13	男性 10代・知的	食堂・レストラン	食材準備、食器洗浄他
8/1	女性 20代・知的	総合卸・小売業	レジ打ち・接客・商品整理
8/11	男性 20代・知的	その他娯楽業	店舗内外清掃・簡単な接客
9/1	男性 20代・知的	ファストフード	調理補助、清掃
9/11	女性 30代・知的	家具・建具・什器等卸売業	出荷業務補助
9/13	女性 10代・知的	衣料品販売	店舗内軽作業
11/11	女性 40代・知的	保育園	給食配膳・絵本修理・清掃他
12/6	男性 30代・知的	プラスチック加工業	プラスチック材料の加工・販売
1/17	男性 10代・知的	ネジ・ボルトの製造	ネジ・ボルトの検査、洗浄、梱包
3/1	男性 40代・知的	一般貨物自動車運送業	ピッキング、商品配分仕分け作業
3/14	男性 20代・知的	保育園	清掃作業他
3/22	男性 20代・知的	生活協同組合	通い箱梱包材の整理、事務作業他

計：12名

【その他】就労を祝う会 開催場所：作業室

実施日	対象者性別・年代・障害種別	参加者
7/6	男性 10代・知的	利用者 14名 職員 8名
7/29	女性 20代・知的	利用者 17名 職員 6名
8/10	男性 20代・知的	利用者 14名 職員 8名
8/31	男性 20代・知的	利用者 15名 職員 8名
9/10	女性 30代・知的 女性 10代・知的	利用者 14名 職員 8名
11/11	女性 40代・知的	利用者 12名 職員 8名
12/13	男性 20代・知的	利用者 11名 職員 7名
1/14	男性 10代・知的	利用者 11名 職員 7名
3/4	男性 40代・知的	利用者 8名 職員 8名
3/11	男性 20代・知的	利用者 9名 職員 9名
3/17	男性 20代・知的	利用者 8名 職員 9名

(キ) 就労定着支援

【概要】

〈定員〉	40名以下
〈利用契約人数〉	34名
〈利用者の性別〉	男性21名 女性13名
〈利用者の平均年齢〉	23.4歳
〈障害者手帳種別〉	療育手帳 (A2) 3名 (B1) 6名 (B2) 23名
※重複あり	精神障害者保健福祉手帳 (2級) 1名
	身体障害者手帳 (1級) 2名 (4級) 1名
〈活動内容〉	面談、会社訪問
〈職員数〉	常勤 4名 (正規職員 4名)

【利用実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
登録利用人数	23	22	25	25	25	26
利用人数	23	22	24	25	25	26
利用回数 (延べ)	24	25	26	27	25	27
平均利用回数	1.0	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0
実利用率 (%)	104	114	104	108	100	104

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録利用人数	25	23	22	23	25	27	291
利用人数	25	22	22	23	25	27	289
利用回数 (延べ)	26	22	24	26	25	28	305
平均利用回数	1.0	0.9	1.0	1.1	1.0	1.0	1.0
実利用率 (%)	104	96	109	113	100	104	105

(ク) 余暇活動

【外出】 2回/年

実施日	目的地	参加者	移動
10/22	美しい街並み♪ 横浜の魅力を楽しもう(^)/ 横浜	利用者 12名 職員 3名	電車 バス
3/24	三鷹の森 ジブリ美術館へ レッツゴー♪	利用者 3名 職員 1名	公用車

【旅行】 1回/年 (希望者)

実施日	目的地	参加者	移動
11/16～11/17	甲斐路・温泉の旅 山梨県	利用者 4名 職員 2名	レンタカー
1/11～1/12	待ちに待った！東京ディズニーリゾート～ 思いっきり楽しんじゃおう♡ 千葉県	利用者 3名 職員 1名	電車 バス
3/29～3/30	箱根・伊豆旅行を楽しもう楽しもう 神奈川、静岡	利用者 3名 職員 1名	レンタカー

(ケ) 地震防災対策

〈委員会実施日〉

第1回 令和3年 6月17日(木)

第2回 令和3年12月 8日(水)

〈防災訓練実施日〉

第1回 令和3年 6月21日(月)

第2回 令和3年 12月 9日(木) 起震車体験

第1回地震防災訓練では、事業所内で地震が起きたことを想定し、避難経路の確認と防災用品の点検、バケツリレー方式で重量物の運搬を効率よく行う方法を体験しました。また、就職した時に災害が起きたらどうするかということも利用者と一緒に考えました。命を守りながら、事前に会社の対応、対策を知っていくことが必要だと意見が出ていました。

第2回地震防災訓練では、厚木市役所の方をお招きし、JUNCTION厚木にて起震車体験を行いました。利用者からは「実際に起きたら移動が難しいそう」「震度6と震度7では全然威力が違う」等の感想を述べていました。研修の中で災害用伝言板の使い方を教わりました。後日、各自の携帯電話で伝言の登録方法と確認方法を体験し、ご家族にも共有してもらいました。

今後、大きな地震が起きる可能性が高いと想定されているため、実用性の高い研修が出来るよう取り組んで行きたいと思います。

(コ) 研修

【所内職員研修】

実施日	内容	参加者
6/17	第1回 令和3年度虐待防止のための職員研修	職員 7名
9/27	精神障がい者の就労支援における医療機関との連携 ～適切なアセスメントと定着支援のために～ 受講方法：動画配信 (神奈川県障害者雇用促進センター)	職員 1名
10/4 10/11 10/25	令和3年度就業基礎研修 (独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 神奈川障害者職業センター)	職員 1名
11/20 11/27	2021年度 社会福祉士実習指導者講習会 受講方法：Zoom (社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会)	職員 1名
2/17	第2回 令和3年度虐待防止のための職員研修	職員 7名
2/28 ～ 3/13	令和3年度厚木市障がい児・者支援実務者研修講座 アンガーマネジメント～幸せになるためのヒント～ アサーション～自他相互尊重のコミュニケーション～ 受講方法：動画配信 (厚木市障がい福祉課障がい給付係)	職員 3名
3/8	第2回 令和3年度虐待防止のための職員研修	職員 2名

② 就労支援に関する人材育成事業

(ア) 研修会等開催事業 「イズム@JCT」

目的：

1. 「就労支援、地域支援の在り方について考える」
2. 「実のある関係と連動を生み出すための、人的つながりを創出する」
3. 「次世代を担う若年層支援者の活動を促進する」
4. 「その他、構成員が必要と感じることを実行する」

実施日	内容	参加者
第1回 3/18（金） 15：30～17：30	講義 『障害者就労と雇用～これまでの10年と今後～』 （講師）社会福祉法人電気神奈川福祉センター 常務理事 全国就労支援事業所連絡協議会 事務局長 松本 真悟氏	計21名 〈内訳〉 教育 4名 相談 1名 事業所 13名 企業 3名

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により日程が延期となったものの『第1回イズム@JCT』を実施することが出来ました。

参加人数を限定し、感染対策を行った上で、研修会、交流会を実施しました。対面での研修会の実施が厳しい状況下だったため、無事に開催出来たことに安堵しました。また、改めて対面での人との繋がり大切さを感じました。次年度では、引き続き感染対策をしながら、多くの研修会が実施出来るようにしていきたいと思えます。